科学と人間生活

学科・学年 全学科・1年	単位数	2 教科書・教材	科学と人間生活(実教出版)
----------------	-----	----------	---------------

1. 学習の目標

観察・実験などを通して、自然の事物・現象について理解を深め、自然に対する総合的な見方や考え方を身に付ける。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
1. 科学と技術の発展	・科学と技術の始まりについて学ぶ
2.物質の科学	・材料とその再利用について学ぶ
3.生命の科学	・ヒトの生命現象について学ぶ
4. 光や熱の科学	・熱の性質とその利用について学ぶ
5. 宇宙や地球の科学	・太陽と地球について学ぶ
6. これからの科学と人間生活	・これからの科学/技術と人間について学ぶ

3. 担当者からのメッセージ

主に化学・物理・生物の基礎を学びます。日々の授業を中心に、自分で考え感じたこと、疑問に思ったことを大切にしながら、身の回りの物質や現象について理解できるようにしましょう。また、実験が重要になりますので、 意欲を持って積極的に取り組んで下さい。理解を深め、知識を整理するには自主的・主体的な学習が不可欠です。

物理基礎

		Ī			
学科・学年	全学科・2年	単位数	2	教科書・教材	物理基礎 (数研出版)

1. 学習の目標

日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける。

2. 学習の内容

C. TEOMIT	
学習内容	主な学習活動
1. 運動とエネルギー	・運動の表し方、運動の法則、仕事と力学的エネルギーについて学ぶ
2. 熱	・熱とエネルギーについて学ぶ
3.波	・波の性質、音について学ぶ
4. 電気	・物質と電気、磁場と交流について学ぶ
5.物理学と社会	・エネルギーの利用について学ぶ
物理学が拓く世界	・日常生活と物理学の関係生を学ぶ

3. 担当者からのメッセージ

物理的な現象を理解するために、現象を的確に捉える必要があります。そのために「なぜ?」「どうして?」と常に疑問を持って取り組みましょう。また、式を立てて考える場面が多くあるので、丁寧に粘り強く取り組む力かが不可欠です。

化学基礎

学科・学年	全学科・3年	単位数	2	教科書・教材 新編 化学基礎 (東京書籍)

1. 学習の目標

日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
1. 化学と人間生活	・化学とは何か、物質の成分と構成元素について学ぶ
2.物質の構成	・原子の構造と元素の周期表、化学結合について学ぶ
3.物質の変化	・物質量と化学反応式、酸と塩基、酸化還元反応、化学が拓く未来について学ぶ

3. 担当者からのメッセージ

化学物質や化学変化について学びます。日々の授業を大切にし、化学的な知識を身に付け、身のまわりの物質や 自然現象等について理解できるようにしましょう。また、実験が重要になりますので、意欲を持って積極的に取り 組んで下さい。

物理

▼科・学年 電子機械工学科/電気工学科・3年	単位数 2	教科書・教材	物理(数研出版)
------------------------	-------	--------	----------

1. 学習の目標

日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身につける。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
1. カと運動	・平面運動の速度と加速度、運動と力の関係を学ぶ
2. 熱と気体	・気体を中心に分子の観点から性質を学ぶ
3.波	・波の性質を学ぶ
4. 電気と磁気	・電気と磁気について、応用例を学ぶ
5. 原子	・原子の構造と光との関係を学ぶ

3. 担当者からのメッセージ

「物理基礎」の内容を踏まえて、さらに応用的な内容まで学習していくのが「物理」になります。物理的な現象を的確に捉える力が引き続き必要になり、また式を立てて考える場面もより多くなるので、粘り強く取り組んで下さい。

生物基礎

学科・学年 │ 産業デザイン工学科・3年 │ 単位数 │ 2 │ 教科書・教材 │新編 生物基礎(東京書籍)

1. 学習の目標

生物や生物現象の関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、 生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

2. 学習の内容

C. TEWNIT	
学習内容	主な学習活動
1. 生物の特徴	・生物は多様でありながら共通性をもっていることを学ぶ
	・光合成や呼吸などの代謝とATPを関連付けて学ぶ
2. 遺伝子とそのはたらき	・遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴を学ぶ
	・DNAの塩基配列とタンパク質のアミノ酸配列との関係を学ぶ
3.ヒトの体の調節	・体内環境の維持を自律神経と関連付けて学ぶ
	・異物を排除する防御機構が備わっていることを学ぶ
4. 生物の多様性と生態系	・植生の遷移をバイオームと関連付けて学ぶ
	・生物の種多様性と生物間の関係性とを関連付けて学ぶ
 結章. 生物基礎と私たち	・学習した内容を身のまわりの具体的なもので捉え直し、理解を深める

3. 担当者からのメッセージ

自分たちヒトを含む生物を探究する学問です。様々な視点で考え、自分には何ができるのかを意識して取り組んで下さい。また、実験は理解を深めるために重要となりますので、意欲的に取り組んで下さい。